

平成28年度 事業報告書

社会福祉法人 生駒市社会福祉協議会

事業報告

平成28年度、社会福祉法人生駒市社会福祉協議会は、社会福祉法人改革のための改正社会福祉法（平成29年4月1日施行）に対応するため、定款、経理規程等の改正、充実に取り組み、ガバナンスの強化に努めました。

また、事業執行においては、生駒市くらしとしごと支援センターにおいて生活困窮者自立支援法（平成25年法律第105号）に基づく生活困窮者自立相談支援事業を実施するとともに、生駒市権利擁護支援センターでは、専門相談員が相談者に寄り添いながら解決に向けての支援を行いました。

介護保険等事業においては、生駒市デイサービスセンター幸楽を拠点に、訪問介護、通所介護、居宅介護支援及び障がい福祉サービス事業を運営いたしました。それらに加えて地域支援事業の一環として、生活支援コーディネーターを配置し、生活支援・介護予防サービス提供体制の充実や強化、高齢者の社会参加を一体的に推進するための担い手やサービスの開発に取り組みました。

また、指定管理者として生駒市福祉センターの管理及び運営、意思疎通支援事業、社会参加支援事業等に取り組み、市民サービスの向上と地域福祉の推進に努めました。

当社会福祉協議会の事業運営に当たりましては、地域の皆様や団体の温かいご理解により、多大なご支援ご協力をいただきましたことを感謝申し上げますとともに、ここに事業概要及び執行状況を報告いたします。

1 社会福祉協議会運営の基盤整備

(1) 組織体制・財政基盤の強化

ア 理事会・評議員会の運営

当協議会を円滑に運営するため、次のとおり開催した。

会議名	開催日	場 所	主 な 内 容
決算監査	5月17日	コミュニティセンター	・平成27年度社会福祉法人生駒市社会福祉協議会事業報告及び収支決算の監査
理 事 会	5月26日	コミュニティセンター	・評議員の補充選任の同意について ・平成28年度第1回資金収支補正予算について ・平成27年度社会福祉法人生駒市社会福祉協議会事業報告及び収支決算について
評 議 員 会	5月26日	コミュニティセンター	・理事・監事の補充選任について ・平成28年度第1回資金収支補正予算について ・平成27年度社会福祉法人生駒市社会福祉協議会事業報告及び収支決算について

理 事 会	1月11日	コミュニティ センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評議員の補充選任の同意について ・ 定款の全部変更について ・ 役員及び評議員の選任に関する規程の改正について ・ 評議員選任・解任委員会規程の制定について ・ 評議員選任・解任委員会委員の選任について ・ 評議員選任・解任委員会委員の報酬等に関する規程について ・ 次期評議員候補者の選任について
評 議 員 会	1月11日	コミュニティ センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理事・監事の補充選任について ・ 定款の改定について ・ 役員及び評議員の選任に関する規程の改正について
理 事 会	3月30日	コミュニティ センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 副会長の互選について ・ 経理規程の一部改正について ・ 平成29年度事業計画及び収支予算（案）について
評 議 員 会	3月30日	コミュニティ センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成29年度事業計画及び収支予算（案）について

イ 共同募金事業への協力

(ア) 共同募金委員会の運営

市民に分かりやすく透明性があり、参加しやすい募金運動を展開するため共同募金委員会を開催し、配分の見直しを図るとともに新たに公募による福祉ボランティアグループへの助成を行った。

開催回数 3回

(イ) 共同募金運動の推進

10月から12月に赤い羽根共同募金運動を行い、自治会、市内小・中学校、生駒商工会議所を始め、市民の皆様のご理解ご協力により多額の募金をいただいた。

また、10月3日に、民生・児童委員連合会、ボランティア連絡協議会、当協議会理事・評議員等の多数の協力を得て、市内の各駅前等で街頭募金活動を実施した。

募金状況

(単位：円)

募金方法	実績額	平成29年度配分額
戸別募金	6,519,016	
街頭募金	470,020	
職域募金	330,764	

法人（企業）募金	435,880	
学 校 募 金	96,042	
合 計	7,851,722	3,479,522

(ウ) 歳末たすけあい運動の実施

民生・児童委員連合会、自治会、共同募金委員会、当協議会等が一体となって「歳末たすけあい募金運動」を行い、市民の皆様の温かい善意と関係者の熱心な協力によって多額の募金をいただいた。この募金は、年末に支援を必要とする人たちへの援助や事業等、地域の福祉活動に活用した。

歳末たすけあい募金実績 4,412,338円（平成29年度以降配分）

配分内訳	(単位：円)
対 象	金 額
市内児童養護施設（お年玉）	615,000
各福祉団体（見舞金）	470,000
地区民生・児童委員協議会への助成 （高齢者の集い・歳末プレゼント）	2,928,410
友愛電話訪問交流会	52,469
ひとり親家庭一日レクリエーション	255,615
福祉団体へ事業助成	205,280
合 計	4,526,774

(2) 福祉情報の提供及び広報活動の強化

ア 広報「社協だより・いこま」の発行

「社協だより・いこま」を発行して市内全戸に配布し、当協議会の事業の報告や情報提供に努めた。

- ・第96号(28年 4月 1日)
- ・第97号(28年 7月 1日)
- ・第98号(28年10月 1日)
- ・第99号(29年 1月15日)

イ ホームページの充実

ホームページにより、当協議会に関する情報を、迅速に分かりやすく提供した。

2 地域福祉活動の推進

誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域社会の実現のため、市民の参加を得て、様々な福祉ニーズの相談に応じるとともに、きめ細かな福祉サービスを組織的かつ総合的に推進した。

(1) 福祉総合相談体制の充実

ア 心配ごと相談の運営

民生委員・児童委員に相談員を委嘱し、毎週木曜日（祝日を除く。）に各種の相談に応じた。

相談状況 (単位：件)

相談事項	件数	処理	他機関紹介
生 計	3	2	1
家族関係	7	7	0
健康・医療	1	1	0
財 産	0	0	0
教育・青少年問題	1	1	0
障がい者福祉	0	0	0
高齢者福祉	4	3	1
児童福祉	0	0	0
人権・法律	0	0	0
近隣問題	6	4	2
その他	27	22	5
合 計	49	40	9

イ 総合相談窓口の設置

相談を通じて市民のニーズを把握するとともに、当協議会の諸資源の積極的活用と専門的な相談に応じた。

相談状況 (単位：件)

相談事項	件数	処理	他機関紹介
生計	5	3	2
家族関係	4	2	2
健康・医療	2	1	1
財産	2	1	1
教育・青少年問題	1	0	1

障がい者福祉	6	4	2
高齢者福祉	42	23	19
児童福祉	6	5	1
人権・法律	57	56	1
近隣問題	18	13	5
その他	46	41	5
合計	189	149	40

(2) ふれあい・いきいきサロン推進事業

ア 地域のボランティアや各種団体の協力の下、高齢者や障がい者、子育て中の親等が身近な地域で気軽に集える「ふれあい・いきいきサロン」の充実に取り組んだ。

開設状況

サロン名	地 域
田原サロン・ふたば会	南田原町
青山台サロン・つくし	青山台
萩の台ふれあいサロン	萩の台
あすか野あいあいサロン	あすか野
あいあい集会所サロン	あすか野
東旭ヶ丘いきいきサロン	東旭ヶ丘
北大和うきうきサロン	北大和
生駒台自治会生駒台サロン	生駒台
東新町ふれあいサロン	東新町
あすか台ふれあいサロン	あすか台
いきいきサロン	みなみ野台
のんきサロン	壺分町西
有里サロン	有里町
ネットさつき	さつき台
あかしあサロン	光陽台
ふれあい喫茶	小明台
むつみサロン	松美台西
鹿ノ台生き生きサロン	鹿ノ台
仲之町ふれ愛サロン	仲之町
楽庄サロン	高山町（庄田）
白庭台サロン「話・和・輪っ」	白庭台
あじさいサロン	高山町（大北）
谷田サロンむつみ会	谷田町
久保はつらつサロン	高山町（久保）
サロン絆クラブ	西旭ヶ丘

小明いきいきサロン	小明町
おしゃべりカフェ月見草	東生駒月見町
サロン 憩	元町
芝なかよしサロン	高山町（芝）

イ サロン活動への支援・情報提供

現在開設中の各サロンに助成等に関する情報の提供を行うとともに、サロン活動の啓発の一環として「社協だよりいこま」に活動紹介の記事を掲載した。

社協だよりいこま掲載
No.96号 ふれあい喫茶

(3) 高齢者支援事業

ア 友愛電話訪問事業

(ア) 友愛電話訪問

ひとり暮らし高齢者の孤独感の解消を図るため訪問スタッフ（ボランティア）の協力により、月曜日から金曜日（祝日を除く。）に電話による訪問を実施した。

対象者	33名	（男性6名・女性27名）
実施日数	244日	
訪問回数	988回	
スタッフ	18名	

(イ) 友愛電話訪問交流会

友愛電話の利用者と訪問スタッフが親睦を深めるため、交流会を開催した。

実施日	12月19日
場所	コミュニティセンター
参加者	友愛電話利用者15名 訪問スタッフ 16名

(ウ) 友愛電話訪問ボランティア研修会

友愛電話の訪問ボランティアを対象に研修会を開催した。

実施日	3月10日
場所	コミュニティセンター
参加者	9名
内容	「認知症の理解と気づき」 梅寿荘地域包括支援センター 認知症地域支援推進員 諫山 直子 氏

イ 介護家族支援事業（家族介護教室）（受託事業）

介護の方法や介護されている方の健康づくりなどについて、専門家から学ぶ教室を開催した。

回	開催日	開催場所	人数	内 容	講 師
1	8月6日	幸 楽	13	作るのも食べるのも負担が少なくおいしい食事	やすらぎの杜延寿 管理栄養士 半田 恵美子 氏
2	8月20日	幸 楽	15	気持ちのよい排泄のために考えてみよう体験してみよう	㈱はいせつ総合研究 代表 浜田 きよ子 氏
3	9月17日	幸 楽	15	認知症を知り認知症と生きるために	若年性認知症サポートセンター絆や 代表 若野 達也 氏
4	10月15日	幸 楽	14	介護の負担を少なくするため、いろいろな方法や道具を使ってみよう	西大和リハビリテーション病院 理学療法士 徳久 謙太郎 氏
5	11月12日	幸 楽	11	アロマでこころよく ～介護者のストレス解消～	日本エンジェルセラピア協会 理事長 浦野 典子 氏
合 計			68		

ウ 緊急時あんしんカードの配布

ひとり暮らし高齢者が緊急時に、速やかに連絡等ができるよう、各自の情報(氏名、住所、電話番号、緊急連絡先、かかりつけの病院等)を書き込んで、身近な所に常備できるカードを作成し、民生委員・児童委員を通じて配布した。

配布枚数 3, 110枚

(4) 障がい者支援事業

ア 障がい者(児)一日レクリエーション

障がい者の社会参加と自立支援を図るとともに、当事者同士の親睦を深めることを目的に開催した。

実施日 3月19日
場 所 近江八幡散策・水郷めぐり
参加者 105名

イ 障害者週間（12月3日～9日）キャンペーン事業

(ア) 「障害者週間」街頭キャンペーン

障がいのある人とない人がともに支え合い、尊重し合う共生社会を推進するため、障がい者団体、市内小・中学校及び関係団体の協力を得て、生駒駅等において啓発活動を実施した。

実施日	12月6日
場 所	生駒駅、東生駒駅、南生駒駅、学研北生駒駅、白庭台駅、近鉄百貨店生駒店、イオン登美ヶ丘店、いそかわ新生駒店及びマックスバリュ生駒南店
協力者	障がい者団体、生駒小学校、生駒南小学校、真弓小学校、生駒北小学校、上中学校、大瀬中学校及び民生・児童委員連合会

(イ) 「障害者週間」ポスター展

障がいについての理解と関心を高めることを目的に、市内小・中学生から募集した作品を展示した。

実施期間	11月25日～12月1日
場 所	生駒市役所
実施期間	12月3日～12月9日
場 所	生駒市福祉センター
参加校	生駒小学校、生駒北小学校、俵口小学校、生駒台小学校、真弓小学校、壺分小学校及び大瀬中学校
作品数	53点

(ウ) 「障害者週間」講演会

障がい及び障がい者に対する理解を深めるとともに、障がい者の社会参加を促進するためのイベントを開催した。

実施日	12月3日
場 所	生駒市福祉センター
講 師	忍足 亜希子 氏
内 容	「ろうの女優として、妻として、母として」
参加者	一般・各団体等

(5) 福祉教育事業

ア 福祉出前講座

福祉についての学習の機会を提供し、福祉活動及びボランティア活動への発展と障がい者等への理解を深めるため、地域に出向いて福祉出前講座を開催した。

開催状況

日 時	場 所	対 象 者	人 数	内 容
6月 30日	なばた幼稚園	年長組	54	手話体験
7月 5日	なばた幼稚園	年中組	29	手話体験
7月 7日	俵口小学校	4年生	95	車いす体験
9月 8日	俵口小学校	4年生	96	点字体験

9月 13日	コミセン	西地区民協	34	アイマスク体験
9月 14日	ひがし保育園	3・4・5歳児	122	手話体験
9月 29日	真弓小学校	4年生	84	車いす体験
10月 5日	生駒小学校	4年生	100	点字体験
10月 11日 12日	あすか野小学校	4年生	185	車いす体験
10月 12日	俵口小学校	4年生	96	手話体験
10月 14日	壱分小学校	4年生	125	アイマスク体験
10月 18日 25日	あすか野小学校	4年生	185	点字体験
10月 19日	生駒小学校	4年生	100	手話体験
10月 20日	生駒南小学校	4年生	81	点字体験
10月 26日	生駒小学校	4年生	100	車いす体験
11月 1日 2日	あすか野小学校	4年生	185	アイマスク体験
11月 8日	鹿ノ台小学校	4年生	109	車いす体験
11月 8日	鹿ノ台小学校	4年生	109	アイマスク体験
11月 10日	鹿ノ台小学校	4年生	109	手話体験
11月 11日	中保育園	5歳児	129	手話体験
11月 15日	鹿ノ台小学校	4年生	109	点字体験
11月 24日	生駒南小学校	5年生	74	車いす体験
11月 24日	生駒南第二小学校	4年生	59	点字体験
1月 17日	生駒南小学校	3年生	67	アイマスク体験
1月 20日	壱分幼稚園	年長組	46	アイマスク体験
1月 31日	なばた幼稚園	年長組	54	アイマスク体験
1月 25日 2月 1日	生駒台小学校	4年生	177	車いす体験
2月 8日	生駒北小学校	4年生	28	点字体験
2月 8日	南こども園	3・4・5歳児	213	手話体験
2月 9日	桜ヶ丘小学校	5年生	106	車いす体験
2月 16日	生駒台小学校	2年生	157	手話体験
合 計		31回	3,217名	

イ 社会福祉教育実習及び介護等体験実習生の受入れ

社会福祉教育の一環として、社会福祉士及び介護福祉士法（昭和62年法律第30号）に規定する社会福祉士等の資格取得に必要なソーシャルワーク実習等の学生を受け入れた。

- ・ソーシャルワーク実習 2名
- ・介護等体験実習 3名
- ・居宅介護実習 2名
- ・介護労働講習（実務研修含む） 2名

(6) ひとり親家庭交流事業

「ひとり親家庭一日レクリエーション」

親子のふれあいとひとり親家庭相互の交流を図り、社会参加を促すことを目的に開催した。

実施日 10月29日
場 所 東映太秦映画村
参加者 38名

(7) ふれあい援助事業

出産、けが等の一時的な事情により、家事や介護等の日常生活に支障がある家庭に対しホームヘルパーを派遣した。

派遣状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
派遣 件数	2	2	1	3	7	3	3	4	3	4	3	3	38
派遣 時間	13:00	4:30	1:00	6:00	17:30	6:30	6:00	10:00	5:30	7:00	5:30	5:00	87:30

(8) 車いす及び車いす対応車の貸出し

高齢者、身体障がい者等の外出援助のため、無料で車いす及び車いす対応車の貸出しを行った。

車いす 154台（福祉センター92台）
車いす対応車 118件

(9) 善意銀行の運営

市民の皆様から善意の預託を受け、預託者の意思に従ってその指定先に払い出した。

預 託		払 出		払 出 先
件数	金 額	件数	金 額	
14件	543,216円	1件	130,000円	・愛染寮

(10) 当事者組織の支援

身体障害者福祉会、障害児・者を守る連合会等の当事者の会と連携の強化及び連絡調整を図るとともに、福祉活動の強化に努めた。

(11) 社会福祉関係団体との連携強化

民生・児童委員連合会、老人クラブ連合会、保護司会、更生保護女性会をはじめ、身体障害者福祉会、障害児・者を守る連合会、手をつなぐ育成会、肢体不自由児・者父母の会、聴覚障害者協会、難聴者福祉協会、遺族会、介護者（家族）の会等と連携体制の強化及び連絡調整を図り、福祉活動の強化に努めた。

ア 生駒市民生・児童委員連合会事務局の運営

民生・児童委員連合会の事務局として、適切な運営を行った。

イ 生駒市老人クラブ連合会事務局の運営

老人クラブ連合会の事務局として、適切な運営を行った。

ウ 生駒市居宅介護支援事業者協会事務局の運営

居宅介護支援事業者協会の事務局として、適切な運営を行った。

エ 生駒北地区保護司会事務局の運営

保護司会の事務局として、適切な運営を行った。

オ 生駒市地区更生保護女性会事務局の運営

更生保護女性会事務局として、適切な運営を行った

(12) 生活支援コーディネーターの配置（受託事業）

生活支援・介護予防サービス提供体制の充実や強化、高齢者の社会参加を一体的に推進するため、関係者のネットワークや既存の取組み等と連携し、担い手の育成やサービスの開発を行った。

(13) 苦情等受付状況

苦情受付件数 0件

3 権利擁護活動の推進

(1) 福祉サービス利用援助（地域福祉権利擁護）事業

判断能力の十分でない高齢者や障がい者の生活に関わる相談に応ずるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行う福祉サービス利用援助事業を推進した。

新規相談件数	28件
利用者数	37名（内新規利用者9名）
成年後見制度利用支援件数	4件

担当職員相談援助件数 (単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	12	11	14	16	6	7	6	12	15	14	7	10	130

生活支援員活動状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
活動件数	44	40	41	42	40	39	32	35	39	28	37	38	455件
活動時間	34:00	30:30	30:00	32:30	36:30	30:30	25:30	27:30	33:30	24:00	32:00	30:00	366:30

(2) 権利擁護支援システムの構築

判断能力が十分でない人が成年後見制度等の社会資源を活用しながら、住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域社会の実現を目指し、関係機関、団体、専門職等の関係者が地域のネットワークにより支援していくために総合的な窓口を開設し、各種事業を実施した。

ア 権利擁護支援センターの運営

知的障がい、精神障がい、認知症等により判断能力が十分でない者の権利の侵害への対応及び権利の行使に必要な障がい者及び高齢者に対し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられることを目的に権利擁護に関する相談から支援までを総合的に行った。

生駒市権利擁護支援センター相談実績

専門相談員(社会福祉士)を配置し、必要な相談支援を行った。

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談	29	61	60	55	87	104	93	97	66	65	61	49	827
面談	9	17	10	12	20	21	12	15	11	11	16	22	176
訪問	10	11	10	9	15	15	14	2	5	2	8	5	106
合計	48	89	80	76	122	140	119	114	82	78	85	76	1,109

イ 法人後見事業の実施

適切な成年後見人等がない場合に生駒市社会福祉協議会が成年後見人等に就任し必要な支援を行った。

法人後見受任審査会 12月1日

平成29年3月末現在 受任件数 2件（保佐類型1件、補助類型1件）

ウ 専門相談窓口の設置

(ア) 成年後見制度無料相談会

リーガルサポート奈良支部会員の司法書士と権利擁護支援センターの職員(社会福祉士)による成年後見制度に関する相談会

相談件数 18件

(イ) 高齢者及び障がい者のための無料法律相談

弁護士による、高齢者及び障がい者のための無料法律相談

相談件数 42件

(ウ) 福祉関係機関向け専門相談

権利擁護支援センターの職員が相談を受け、弁護士への相談を行った。

相談件数 17件

エ 実務者連絡会の開催

地域の支援機関(生活支援センターなど)と、弁護士、司法書士、社会福祉士等の専門職が一堂に会し、研修会や意見交換、困難事例等の事例検討を行うことにより、地域における権利擁護の支援が必要な人を早期に発見し、適切な支援へとつなげることを目的に開催した。

第1回	実施日	6月21日
	場所	福祉センター
	内容	講義 「成年後見制度と家庭裁判所の実務」 講師 奈良家庭裁判所後見係 書記官
	参加者	27名
第2回	実施日	10月18日
	場所	福祉センター
	内容	講義 「成年後見制度申立の実務」 講師 檜の木総合法律事務所 弁護士 山本 純弥 氏
	参加者	18名

オ 権利擁護支援サポーター養成講座

一般市民等を対象に権利擁護や成年後見制度等の知識を普及・啓発することにより権利擁護に対して関心の高い地域住民を増やし、権利擁護の支援が必要な人を早期に発見し、成年後見制度等を利用しながら地域で支えることができる地域を作ることを目的に開催した。

第1回	実施日	1月28日
	場所	福祉センター
	内容	「権利擁護支援の基本的視点～地域で支えるみんなの暮らし～」 講師：奈良県社会福祉協議会 専門相談員 石井 日出弘 氏 「福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）について」 講師：生駒市権利擁護支援センター職員
	参加者	19名
第2回	実施日	2月4日
	場所	福祉センター
	内容	「成年後見制度の基本理念と概要」 講師：松柏法律事務所生駒事務所 弁護士 藤木 秀行 氏
	参加者	19名
第3回	実施日	2月18日
	場所	福祉センター
	内容	「成年後見制度の手続きと成年後見人等の職務」 講師：松柏法律事務所生駒事務所 弁護士 藤木 秀行 氏
	参加者	14名
第4回	実施日	2月25日
	場所	福祉センター
	内容	「後見人活動の実際～事例紹介～」 講師：成年後見センター・リーガルサポート奈良支部 司法書士 山本 泰生 氏
	参加者	18名
第5回	実施日	3月4日
	場所	福祉センター
	内容	「任意後見制度の概要と手続き」 講師：成年後見センター・リーガルサポート奈良支部 司法書士 早川 一義 氏
	参加者	18名

カ 権利擁護支援セミナー

市民に権利擁護への関心を深めてもらうため啓発講習会を行った。

実施日	3月2日
場所	コミュニティセンター
内容	『権利擁護の視点からの高齢者施設の選び方・住まい方～ 多様な住まいの紹介と留意点～』 講師：武庫川女子大学 文学部 心理・社会福祉学科 専任講師 堀 善昭 氏
参加者	81名

(3) 苦情等受付状況

苦情受付件数 0件

4 ボランティア活動の推進

(1) ボランティア活動保険等の受付

ボランティア活動保険	3,404名
ボランティア行事保険	81件
保険請求件数	12件

(2) ボランティア活動普及事業協力校への支援

ボランティア活動普及事業協力校

小学校及び中学校の児童や生徒を対象に、社会福祉に対する理解と関心を深めることを目的として、当協議会が指定した学校に対して支援を行った。

指定校	生駒小学校、生駒北小学校、生駒東小学校、生駒南小学校、 壱分小学校、桜ヶ丘小学校、生駒南第二小学校、生駒中学校、 緑ヶ丘中学校及び生駒高等学校
-----	---

(3) 福祉ボランティアグループ助成

誰もが住みなれた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりの推進を目的として活動するボランティアグループを支援するために、共同募金を原資とする公募による助成を行った。

(4) ボランティア連絡会の開催

市内の福祉ボランティアグループ相互の連携を深める事を目的に連絡会を開催した。

実施日	9月29日
場所	コミュニティセンター
内容	「福祉ボランティアグループ助成」の説明 熊本地震支援の活動報告
参加者	12グループ(25名)

(5) 苦情等受付状況

苦情受付件数 0件

5 生活福祉資金等を活用した自立支援

低所得者、障がい者又は高齢者に対し、奈良県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金貸付事業を活用した資金の貸付けと必要な援助指導等により、経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加を促進した。

(1) 低所得者世帯等への支援活動

ア 生活福祉資金の貸付相談

民生委員・児童委員の協力を得て、低所得者、高齢者及び障がい者の世帯に生活福祉資金の貸付けを行い、経済的な自立と生活意欲の助長に努めた。

貸付相談	1 2 4 件
------	---------

イ 貸付申請件数

福祉資金	
・福祉費	4 件
・緊急小口資金	7 件
教育支援資金	
・教育支援費	5 件
・就学支度費	4 件
総合支援資金	
・生活支援費	1 件
合 計	2 1 件

貸付件数、貸付決定金額（平成 29 年 3 月末現在）

更生資金	4 件	5,940,000 円
更生資金(障がい者)	1 件	2,500,000 円
福祉資金	1 0 件	8,415,000 円
教育支援資金	2 3 0 件	153,776,000 円
療養介護等資金	3 件	706,000 円
緊急小口資金	8 件	565,000 円
離職者支援資金	4 件	8,560,000 円
総合支援資金	3 7 件	36,350,661 円
臨時特例つなぎ資金	1 件	100,000 円

(2) 苦情等受付状況

苦情受付件数	0 件
--------	-----

6 災害時に向けた取組み

(1) 災害支援に関する学習・啓発活動

災害時における連携・協働のあり方などについて考えることを目的に啓発を行った。

ア 災害ボランティアセンターの啓発

市内自治連合会に対し、熊本地震支援派遣報告及び災害ボランティアセンターについての説明を行った。

実施日 10月7日（南地区自治連合会）、10月14日（中地区自治連合会）
11月15日（東地区自治連合会）
場 所 生駒市役所

イ 災害ボランティアセンター啓発型模擬訓練

中地区自治連合会と協働で、生駒市総合防災訓練で地域住民の方に向けて災害ボランティアセンターの啓発を目的とした模擬訓練を実施した。

実施日 12月4日
場 所 桜ヶ丘小学校

(2) 苦情等受付状況

苦情受付件数 0件

7 生活困窮者自立相談支援事業

経済的な問題のみならず、複合的な問題を抱えている生活困窮者に対して、生駒市くらしとしごと支援センターにおいて個別に対応し、自立に向けて支援する生活困窮者自立相談支援事業を推進した。

(1) 生駒市くらしとしごと支援センターの運営

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、各生活困窮者に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施するとともに、地域における自立・就労支援体制を構築するために相談員を配置し総合的な支援を行なった。

相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談受付件数	12	10	7	5	6	21	11	11	6	8	11	9	117
プラン作成	5	2	5	7	6	8	8	6	9	6	5	18	85

相談支援件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談	32	26	34	27	42	71	76	90	74	44	66	81	663
訪問同行支援	1	6	15	6	7	17	7	11	16	6	17	17	126
面談支援	33	27	22	29	38	58	45	49	45	41	47	45	479
合計	66	59	71	62	87	146	128	150	135	91	130	143	1,268

ア 支援調整会議

生活困窮者の複合的な課題を整理し、課題解決のための支援プランについて関係機関と合同でケース検討および、支援決定を行なった。

開催数	12回
検討ケース	24件
プラン確認	85件
評価	61件

イ 就労支援実績

生活困窮者に対する就労支援を行なった。

就労支援対象者件数	41件
一般就労開始件数	16件

ウ サロンの開催

生活困窮者の居場所作りと、自己理解を深めるプログラムを実施し、社会参加の機会の提供に努めた。

実施回数	計11回
参加人数	44人（延べ）
場 所	コミュニティセンター
講 師	Co-en 浜口 桂氏
内 容	個人で取り組みが出来るナノブロック等を使ったワークや、コミュニケーションをとりながら課題を完成させるワークなどを取り入れ個人の特性等の理解を深め、他者との関係性の構築のためのきっかけ作りとした。

(2) 住居確保給付金

離職により生活に困って、住居を失ったかたや、または住居を失う恐れの高いかたに、安定した就職活動ができるように、期限付きで家賃相当額の支給をする制度の相談窓口。

相談受付件数	1件
--------	----

(3) 被保護者就労支援事業

生活保護被保護者に対する就労支援。生活保護被保護者就労支援促進事業を活用し、ハローワークと連携しながら就労支援を行なった。

相談受付件数	22件
就労開始件数	10件

(4) 家計相談支援事業

家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計の状況を明らかにして生活の再生に向けた意欲を引き出した上で、家計の視点から必要な情報提供や、専門的な助言・指導等を行なった。

ア 家計相談支援事業相談件数

生活困窮者からの相談に応じ、家計の問題を明らかにして生活の再生に向けたプランを作成し、家計を管理する力を高め、早期に家計が再生するための支援を行なった。

相談支援件数	21件
--------	-----

イ 無料家計相談会

奈良県司法書士会の司法書士と社協職員による家計再建等に関する無料家計相談

開催日数	14日
相談件数	21件
場所	コミュニティセンター

(5) 苦情等受付状況

苦情受付件数	0件
--------	----

8 生駒市福祉センターの円滑な管理・運営

(1) 生駒市福祉センターの指定管理事業

障がい者や高齢者と健常者のふれあい・心の通い合う交流の場として、また、ボランティアの活動拠点として、円滑な管理運営に努めた。

また、各種教室、スポーツレクリエーション等を通して、障がい者の自立、生活意欲の向上及び生きがいがいづくりに努めた。

利用状況

(単位：名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉団体	291	473	298	369	322	413	308	458	342	345	289	292	4,200
リハビリ	691	657	642	685	652	721	748	681	508	506	561	561	7,613
ボランティア	653	519	614	653	565	638	625	663	455	524	557	662	7,128
各種教室	252	571	666	642	618	639	676	631	527	473	572	0	6,267
市関係	50	30	59	90	30	57	117	59	302	51	131	97	1,073
手話関係	0	0	0	10	0	0	0	6	18	0	11	0	45
行事	64	185	180	207	127	237	240	208	135	229	177	601	2,590
合計	2,001	2,435	2,459	2,656	2,314	2,705	2,714	2,706	2,287	2,128	2,298	2,213	28,916

ア 各種教室

在宅障がい者や高齢者（60歳以上）の自立及び生きがい作りや交流活動の場として、各種教室を開講した。

開催状況

教室名	開講期間	開講回数	のべ参加人数
やきもの教室A	5月～2月	18	211
やきもの教室B	5月～2月	20	239
水彩画教室	4月～2月	19	289
さをり織り教室	4月～2月	21	159
料理教室	5月～2月	9	140
パンフラワー教室	4月～2月	21	336
中国気功教室	4月～2月	20	495
体操教室	4月～2月	20	228
カラオケ教室A	4月～2月	20	432
カラオケ教室B	4月～2月	20	409
編み物教室	4月～2月	20	288
絵てがみ教室	4月～2月	20	307
お菓子教室	4月～2月	9	133
園芸教室	4月～2月	20	324
ほのぼの陶芸教室	5月～2月	20	226
健康ヨガ教室	4月～2月	19	506
健康太極拳教室	4月～2月	20	542
ウォーキング教室	4月～2月	21	559
合計		337回	5,823名

短期教室開催状況

教室名	開講期間	開講回数	のべ参加人数
フラダンス教室	6月～8月	6	127
ビーズ教室	7月～9月	6	92
パッチワーク教室	10月～12月	6	102

そばうち教室	10月	1	19
親子料理教室	10月	1	16
健康音楽教室	10月～12月	6	60
手作りパン教室	1月	1	16
男性クッキング教室	2月	1	12
合 計		28回	444名

イ 福祉センター祭

障がい者や高齢者（60歳以上）が各種教室で学んだ成果を展示し、及び発表する場として福祉センター祭を開催した。

実施日	3月12日
場 所	生駒市福祉センター
内 容	各種教室の活動発表や作品展示 福祉関係団体等による活動発表や体験コーナー、模擬店等

ウ 各種行事

障がい者（児）とその家族、高齢者（60歳以上）を対象に、各種行事を実施した。

（ア） ふれあいハイキング

障がい者（児）やその家族等を対象にハイキングを実施した。

実施日	9月25日
場 所	うだアニマルパーク（奈良県宇陀市）
参加者	障がい者（児）とその家族等 75名

（イ） 山麓公園親子キャンプ

障がい者（児）とその親を対象に野外活動を実施した。

実施日	7月23日
場 所	生駒山麓公園
参加者	障がい者（児）とその家族 5組10名

（ウ） レクリエーションゲーム大会

障がい者（児）とその家族を対象にレクリエーションを実施した。

実施日	1月22日
場 所	生駒市福祉センター
参加者	障がい者（児）とその家族等 35名

エ ボランティア講習会

登録ボランティアを対象に、障がい者及び高齢者への理解を深めるための講習を実施した。

第1回	実施日	9月30日
	場所	福祉センター
	内容	普通救命講習
	参加者	13名
第2回	実施日	3月2日
	場所	コミュニティセンター
	内容	権利擁護支援セミナー『権利擁護の視点からの高齢者施設の選び方・住まい方～多様な住まいの紹介と留意点～』 (再掲)に参加
	参加者	25名

オ 意思疎通支援事業

(ア) 手話通訳者等設置事業

専任の手話通訳者を設置し、手話通訳者派遣のコーディネートを行うとともに、聴覚障がい者等の日常生活における様々な相談に応じた。

(イ) 手話通訳者派遣事業

聴覚障がい者等の社会参加におけるコミュニケーションを円滑に行うため、手話通訳者を派遣するとともに、手話通訳者に対して研修会を行った。

派遣件数	285件
派遣人数	354名
研修会	5月14日、7月10日、11月27日、 2月23日

(ウ) 要約筆記奉仕員派遣事業

聴覚障がい者等の社会参加におけるコミュニケーションを円滑に行うため、要約筆記奉仕員を派遣した。

派遣件数	39件
派遣人数	121名

カ 社会参加支援事業

(ア) 点字・声の広報の発行

視覚障がい者の社会参加・自立の一助として、「点字広報いこま いこまち」及び「声の広報いこま いこまち」を発行した。

	回数	のべ利用者人数
点字広報	21回	63名
声の広報	21回	257名

(イ) 各種講座

聴覚障がい者や視覚障がい者の社会参加におけるコミュニケーションを助ける技術を学ぶ講座を開催した。

講座名	開講期間	開講回数	のべ参加人数
手話奉仕員養成講座	5月～2月	43	882
要約筆記ボランティア講座	1月～2月	7	35
点訳講習会	10月～12月	10	70
音訳講習会	9月～10月	8	113
合計		68回	1,100名

(2) 自主事業

点字図書の貸出し

視覚障がい者等に情報を提供するため、芥川賞・直木賞受賞作品の点字図書を貸し出した。

利用件数	11件
貸出数	33冊

(3) 苦情等受付状況

苦情受付件数 0件

9 地域包括支援センターの運営と介護予防の推進

高齢者の地域生活の支援のため、地域ネットワークづくりを推進するとともに、各種支援サービスを提供した。

(1) 包括的支援事業

ア 地域包括支援センターの運営（受託事業）

高齢者が住み慣れた地域で、その人らしい生活を送るために、介護サービスを始め様々なサービスを包括的に受けられるよう、関係機関との調整等、高齢者を支える総合機関としての運営を行った。

(ア) 介護予防ケアマネジメント事業

総合事業対象者、要支援認定者に対し介護予防サービス支援計画を作成した。

○総合事業
作成状況

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合事業対象者	17	5	9	9	8	9	3	3	4	5	4	6	82
要支援1	8	9	10	7	8	8	10	11	9	8	10	10	108
要支援2	16	18	18	22	20	18	17	16	14	15	13	14	201
合計	41	32	37	38	36	35	30	30	27	28	27	30	391

○予防給付
作成状況

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	12	11	16	15	14	18	17	16	17	18	18	18	190
要支援2	24	25	22	21	22	22	22	21	24	22	19	20	264
合計	36	36	38	36	36	40	39	37	41	40	37	38	454

(イ) 総合的な相談支援事業

介護保険等様々な制度や地域資源との連携による相談及び支援を実施した。

相談状況

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	55	57	48	32	45	37	39	58	47	34	42	48	542

(ウ) 包括的かつ継続的ケアマネジメント事業

包括的かつ継続的なケアマネジメントが行えるよう、地域のケアマネジャーに対し支援を行った

・集団支援

実施回数 34件
参加者 400名

・個別支援

地域のケアマネジャーの相談及び支援を行った。

相談・支援件数 128件

(エ) 地域支援体制整備

地域のネットワークづくりのため、関係機関と連携を図った。

連携件数 50 件
 地域ケア会議
 開催回数 52 件

イ 介護予防事業

高齢者やその家族を対象に介護予防に関する知識及び技術の普及啓発を目的に、介護予防教室を実施した。

(ア) 介護予防教室

開催状況

回	開催日	開催場所	人数	内 容
1	6月1日	デイサービスセンター幸楽 (市民)	16	コグニサイズで心と身体を健康に
2	6月30日	デイサービスセンター幸楽 (市民)	9	高齢者の暮らしを守る～成年後見制度について学んでみませんか～
3	9月30日	デイサービスセンター幸楽 (市民)	10	おいしくバランスよく食べることを大切に
4	10月26日	デイサービスセンター幸楽 (市民)	9	認知症の人を地域で見守り支える「認知症サポーター」になりませんか
5	11月25日	光陽台集会所(あかしあサロン)	16	地域包括支援センターについて笑って免疫力をアップしましょう
6	1月25日	西松ヶ丘集会(西松ヶ丘自治会)	21	認知症について地域版ひまわりの集い合同開催
合 計			81	

(イ) 生活機能評価未返送者実態把握事業

市が郵送した「基本チェックリスト」の未返送者の実態等を把握するため、調査を行った。

訪問支援状況

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪 問	0	0	0	0	0	0	0	0	7	13	3	2	25

(2) 苦情等受付状況

苦情受付件数 0 件

10 介護保険事業の経営

利用者の多様化、複雑化する介護ニーズに対応するとともに、自立支援に向けたサービス提供に努めた。

(1) 要介護認定調査事業（受託事業）

市から介護保険認定調査事業を受託し、各地域において認定調査を行った。

調査状況

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
市内	8	8	6	8	4	2	3	2	2	3	4	3	53
他市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 居宅介護支援事業（ケアプランの作成）

要介護認定者に対し、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成した。

作成状況

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	31	30	29	31	31	28	32	29	28	29	28	29	355
要介護2	30	31	32	32	31	31	32	26	24	24	27	28	348
要介護3	11	10	12	11	11	9	12	14	13	12	12	13	140
要介護4	10	10	10	11	11	11	10	9	10	10	10	12	124
要介護5	4	4	4	4	4	5	5	7	7	6	6	6	62
合計	86	85	87	89	88	84	91	85	82	81	83	88	1,029

(3) 訪問介護事業

要介護認定者に対し訪問介護員を派遣し、生活援助及び身体介護を行った。

派遣状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	人数	11	8	9	10	10	10	9	11	10	12	11	121
	回数	140	120	98	107	108	95	86	88	108	99	107	1,277
要介護2	人数	13	14	14	14	12	13	14	14	12	12	11	155
	回数	121	138	174	148	147	156	165	156	146	115	116	1,712
要介護3	人数	2	3	3	3	3	2	3	3	3	4	4	36
	回数	13	14	16	17	14	12	14	20	22	18	20	210

要介護4	人数	4	3	3	3	4	3	3	3	3	2	1	1	33
	回数	44	38	36	37	40	38	38	37	13	8	6	7	342
要介護5	人数	4	3	4	3	4	4	4	3	3	2	2	2	38
	回数	58	56	39	39	37	38	42	32	34	17	25	19	436
合 計	人数	34	31	33	33	33	32	34	32	32	29	30	30	383
	回数	376	366	363	348	346	339	345	333	323	257	274	307	3,977

(4) 通所介護事業

要介護認定者を対象に、送迎、食事、入浴等の通所サービスを行った

利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	人数	14	13	14	16	16	15	17	14	17	18	20	19	193
	回数	128	114	121	127	131	125	125	117	116	138	159	189	1,590
要介護2	人数	15	15	15	14	14	15	13	11	10	11	10	10	153
	回数	145	145	138	140	126	143	113	82	70	81	99	97	1,379
要介護3	人数	4	4	4	5	6	4	7	8	7	7	6	6	68
	回数	44	41	49	53	58	50	71	74	73	53	39	53	658
要介護4	人数	10	9	9	11	11	11	10	8	10	10	11	10	120
	回数	98	94	93	104	111	104	82	71	84	83	105	94	1,123
要介護5	人数	2	3	2	3	3	3	4	4	4	4	4	4	40
	回数	35	36	23	36	35	33	47	46	48	41	39	45	464
合 計	人数	45	44	44	49	50	48	51	45	48	50	51	49	574
	回数	450	430	424	460	461	455	438	390	391	396	441	478	5,214

(5) 介護予防訪問介護事業・第1号訪問介護事業

総合事業対象者、要支援者に対し訪問介護員を派遣し、介護予防訪問介護を行った。

派遣状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合事業 対象者	人数	3	4	4	3	3	3	3	4	4	3	3	3	40
	回数	12	17	16	13	14	10	12	21	20	16	16	18	185
要支援1	人数	7	5	6	5	5	7	7	7	7	8	8	8	80
	回数	30	22	26	26	28	37	32	35	37	37	37	45	392
要支援2	人数	15	19	20	21	21	20	20	20	17	16	17	17	223
	回数	101	116	121	123	138	133	119	112	98	81	85	100	1,327
合 計	人数	25	28	30	29	29	30	30	31	28	27	28	28	343
	回数	143	155	163	162	180	180	163	168	155	134	138	163	1,904

(6) 介護予防通所介護事業・第1号通所介護事業

総合事業対象者、要支援認定者を対象に、送迎、食事及び入浴等の通所サービスを行った。

利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合事業 対象者	人数	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	回数	4	8	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
要支援1	人数	7	5	4	5	6	7	7	6	4	4	4	4	63
	回数	26	21	14	22	21	26	22	18	14	14	14	16	228
要支援2	人数	21	21	22	21	19	19	19	20	18	19	19	20	238
	回数	140	126	153	139	118	115	126	126	113	104	114	146	1,520
合計	人数	29	28	27	26	25	26	26	26	22	23	23	24	305
	回数	170	155	171	161	139	141	148	144	127	118	128	162	1,764

(7) 第1号通所型サービスC（パワーアップPLUS教室）（受託事業）

理学療法士や作業療法士、看護師、介護予防運動指導員等の専門職の指導による、マシンを使った運動や自宅で行う運動の個別指導を行い、短期間で元気な生活を取り戻すための教室を実施した。

開催状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
エントリー数	25	27	27	30	30	30	33	33	33	27	26	26	347
教室開催回数	16	18	14	16	18	14	17	17	14	15	16	16	191

(8) 苦情等受付状況

苦情受付件数 0件

1.1 障がい福祉サービス事業の実施

障がい者の生活支援のため、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）いわゆる障害者総合支援法に基づくサービスを実施する事業者として、障がい福祉サービスを推進した。

(1) 居宅介護（ホームヘルプ）事業

ホームヘルパーを派遣し、介護、家事等生活全般にわたる援助を行った。

